



<学校教育目標> いのちと心の教育で人づくり

○ スクール・ミッション（使命、存在意義）

確かな専門的知識と技術・技能を習得させる複数学科を有する専門高校として、多様な進路希望に応えとともに、地域等との連携により、自然や生命を大切にする態度や、たくましく生きる力と確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通して、それぞれの専門分野で主体的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

○ 内外の環境分析

◎校 内

- ◆ コロナ禍においても工夫をしながら学校行事・生徒会活動等に“自律的”に取り組んでいる。
- ◆ 正しい言葉遣い、礼儀正しさや自発的に挨拶をする習慣を身に付けさせる必要がある。
- ◆ 一昨年度は進学と就職の比率が2：1、昨年度は3：2となりやや就職が増えた。
- ◆ 本校の魅力を地域や中学校へ情報発信するHP（Word プレス更新数）は、一昨年10月から県内1位を継続し、加えてYouTubeによる動画配信も頻繁に行っている。
- ◆ ICTを活用し、オンライン技術（配信）等のスキルが向上している。

◎校 外

- ◆ コロナに加え、世界情勢による景気や物価の変動による就職環境への影響が気になる。
- ◆ コミュニケーション能力に加え、著しい社会の変化に柔軟に対応でき、意欲的に働く職業人へのニーズは依然として高い。
- ◆ 環境問題や気候変動にも対応したスマート農業が進み、超高齢化社会の到来に対処し地域で活躍できる人材が求められている。
- ◆ 民法改正により、4月から成人年齢が18歳に引き下げられた。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

◎校訓『創造 自律 友愛』

- 1 望ましい勤労観・職業観を身に付けさせ、将来の職業や夢の実現に向け、真摯に努力を続ける態度を育成する。
- 2 栽培・飼育・果樹・草花・野菜・福祉・保育の各分野でのスペシャリストを育成する。
- 3 コミュニティ・スクール導入により地域との連携を強化し、地域に信頼される学校づくりを行う。

○ 令和4年度具体的な学校経営目標

1 礼儀正しい生徒の育成

- ◇ 挨拶や言葉遣いを中心に、社会に出て通用する“礼儀”を身に付けさせる。

2 学力向上と進路実現

- ◇ 3年間をかけて自ら学ぼうとする姿勢を奨励し、進路実現のための学力向上を図る。

3 自主活動の活性化《R3年度重点項目》

- ◇ 成人年齢18歳に合わせて、さらに“自律”を促すような部活動や三本部活動を行う。

4 将来のスペシャリスト(グローバル人材)の育成

- ◇ ICTを活用した専門分野の知識・技術の定着を図り、研究活動を活性化させる。

5 地域から信頼される学校づくり《本年度重点項目》

- ◇ コミュニティ・スクールによる地域連携と地域への積極的な情報発信を行う。

6 保護者との連携強化

- ◇ 家庭訪問等により生徒理解を深め、保護者と協働しながら教育活動を推進する。